

第9回地域ケア連携推進フォーラム

～みんなで“安心して暮らせる地域づくり”をめざして～

講 演

演 題 「子どもの貧困」について今一度考えよう!!

講 師 中塚久美子 氏

朝日新聞大阪本社生活文化部 専門記者（子ども、貧困）

1998年入社。子どもや家族、ジェンダー、無戸籍問題などを取材。子どもの貧困が「再発見された」と言われる2008年から、子どもの貧困を取材している。家族の貧困や学びの格差による高校中退や定時制志願者急増など、子どもの貧困関連報道で2010年「貧困ジャーナリズム賞」（反貧困ネットワーク主催）受賞。著書に「貧困のなかで大人になる」（かもがわ出版）



フードバンクしまね「あったか元気便」の報告

報 告 者 富谷 衡 氏 （松江市立古志原小学校校長）
竹谷 強 氏 （「あったか元気便」準備会代表・古志原公民館長）
寺本 敏徳 氏 （「あったか元気便」準備会副代表・グリーンコープ島根専務理事）

進 行 野津久美子 氏 （地域つながりセンター事務局長）

日時 2019年3月23日（土） 13:30～16:15

会場 JAしまね・くにびき営農総合センター

参加費 無 料

参加申込 主催団体に備えてある参加申込書で、3月1日（金）までに申し込む

主催者 あったか地域づくり協議会（JAしまね本店・くにびき地区本部、松江保健生活協同組合、生活協同組合しまね、地域つながりセンター、松江市社会福祉協議会、松江市地区社会福祉協議会会長会 オブザーバー：島根県社会福祉協議会、グリーンコープ島根、島根県労働者福祉協議会）

問合せ先 松江保健生協まちづくり事業推進室 担当：須田

☎0852-22-0723 fax24-1589 📠090-4692-6277

第9回地域ケア連携推進フォーラム

～みんなで“安心して暮らせる地域づくり”をめざして～

趣 旨 このフォーラムは、2011年から多主体連携による新たな実践活動をめざして、様々な研修を積み重ねてきました。

2016年からは、生活困窮者の問題や子どもの貧困についての学習をすすめ、2016年8月から大庭地区で「なないろ食堂」を開始し、2018年4月には「フードバンクしまね “あったか元気便”」の準備会を立ち上げ、古志原小学校・古志原公民館の協力により子どものいる生活困窮世帯を対象とした食糧支援を、夏休みと冬休みに取り組みました。

今回のフォーラムでは、「なないろ食堂」「フードバンク事業」の今後の発展充実をめざし、また、支援者・協力者の輪を広げることを目的に開催します。

1. 日 時 2019年3月23日(土) 13:30～16:15 (受付 12:30～)

2. 会 場 JAしまね・くにびき営農総合センター

3. プログラム

13:30～13:45 【開 会】

13:45～14:30 【フードバンクしまね「あったか元気便」の報告】

報告者	富谷 衡 氏	(松江市立古志原小学校校長)
	竹谷 強 氏	(「あったか元気便」準備会代表) (古志原公民館長)
	寺本敏徳 氏	(「あったか元気便」準備会副代表) (グリーンコープ島根専務理事)
進 行	野津久美子 氏	(地域つながりセンター事務局長)

14:30～14:40 【休 憩】

14:40～16:10 【講演：「子どもの貧困」について今一度考えよう!!】

中塚久美子 氏 朝日新聞大阪本社生活文化部
専門記者(子ども、貧困)

1998年入社。子どもや家族、ジェンダー、無戸籍問題などを取材。子どもの貧困が「再発見された」と言われる2008年から、子どもの貧困を取材している。家族の貧困や学びの格差による高校中退や定時制志願者急増など、子どもの貧困関連報道で2010年「貧困ジャーナリズム賞」(反貧困ネットワーク主催)受賞。著書に「貧困のなかでおとなになる」(かもがわ出版)

4. 主 催 あったか地域づくり協議会(JAしまね本店・くにびき地区本部、松江保健生活協同組合、生活協同組合しまね、地域つながりセンター、松江市社会福祉協議会、松江市地区社会福祉協議会会長会 オブザーバー：島根県社会福祉協議会、グリーンコープ島根、島根県労働者福祉協議会)

5. 参加費 無 料

6. 参加申込 構成団体ごとに取りまとめ、松江保健生協まちづくり事業推進室へ提出

7. 締め切り 2019年3月1日(金)

8. 問合せ先 松江保健生協まちづくり事業推進室 担当：須田

☎0852-22-0723 fax0852-24-1589 ㊟090-4692-6277

